

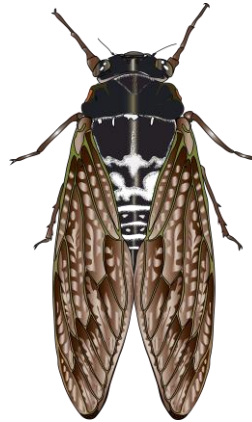
資料 調査対象の生き物について

(インターネットには、セミの鳴き声がたくさん掲載されています。いろいろ調べてみましょう。)

1 アブラゼミ

7月～9月まで見ることができます。以前は平地から山地まで広く分布していましたが、近年、市街地では数が減っています。

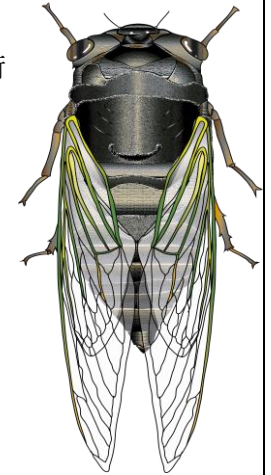
- オス・メスとも53～60mm
- 特ちょう：茶色の羽。
主に夕方に鳴きます。
- 鳴き声：ジージジジジジ……



2 クマゼミ

7月～8月まで見ることができます。最近、市街地ではアブラゼミに代わり、数が増えています。

- オスは60～64mm。メスは63～68mm
- 特ちょう：つやのある黒い体に透明な羽。
主に午前中に鳴きます。
- 鳴き声：シャシャシャシャシャシャ



3 ミンミンゼミ

8月～9月まで見ることができます。山地の湿り気のある林にすみ、平地ではあまり見かけません。クマゼミの時期が終わるところから鳴き始めます。

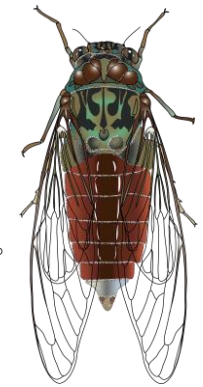
- オス・メスとも、57～63mm
- 特ちょう：名前通りの鳴き声です。
- 鳴き声：ミンミンミンミンミンミンジー



4 ヒグラシ

6月～8月まで見ることができます。山地のスギ林と広葉樹が混ざる場所に生息します。一斉に鳴くので、遠くまでよく聞こえます。

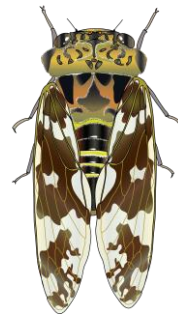
- 全長：オス・メスとも、41～50mm
- 特ちょう：朝夕のうす暗い時間帯によく鳴きます。
- 鳴き声：カナカナカナカナ



5 ニイニイゼミ

6月～8月まで見ることができます。平地から山地までの湿り気のある雑木林に生息します。よう虫の抜けがらがドロだらけなのは、本種だけです。

- オス・メスとも、32～40mm
- 特ちょう：木のようなもようのある羽。
一日中鳴いています。
- 鳴き声：チー、チー、チー



6 ツクツクボウシ

8月～9月まで見ることができます。平地から山地までの雑木林に生息し、市街地でも見られます。

- オス・メスとも、40～47mm
- 特ちょう：他のセミに比べて体が細長いです。
一日中鳴いています。
名前通りの鳴き声です。
- 鳴き声：ジー…ツクツクツク…ボーシ

